



「ねえ見て、かわいいでしょ」



春には生命の息吹が感じられます



自然の中では表情も活き活き

その後、千葉県農業会議、市農業委員会との協議を経て、設立準備会で承認された農業生産法人事業計画に基づき、農業生産法人となるべき株式会社を設立するため、8月下旬に発起人会・取締役会を行い、9月6日「株式会社野田自然共生ファーム」を設立。

同社では、これまで「野田業務サービス株式会社農業部門」が行ってきた「地域営農の確立」「農地の高度利用の推進」「地域の特性を活かした産地の形成」「受託事業」の農業事業を譲り受けるとともに、「農業と自然の共生地域づくり事業」（市民農園、地産地消、減農薬栽培農法実践事業）を加え、10月24日、農業委員会の審査を経て「農業生産法人」として認定され、同時に3.9ヘクタールの農地を取得しました。

さらに、開発事業者が仮登記していた農地約33ヘクタールのうち、18年度に約27.3ヘクタール、19年度は約4.8ヘクタールを取得しています。

また、10月31日に江川土地改良区の役員会で承認を受けたことから、11月上旬から順次取得した農地を、市民農園として活用する区域と水田ビオトープとして活用する区域を優先的に復田作業にとりかかりました。



ノスリ



フクロウ



オオタカ